

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年7月9日（土）午前10時～11時30分

場 所 赤土原分館（赤土原町会）

参加者 36人



主な意見等

参加者 市内に雨水浸透枡はどのくらい設置されていますか。

市 長 790個です。1軒あたり平均して3～4個設置されています。設置可能なお宅に設置しており、皆様のご協力に感謝いたします。近隣自治体と比べてもまちの規模としては設置数が多い方です。

参加者 旧教職員住宅の跡地を防災の拠点にしてはどうでしょうか。活用を検討してほしいと思います。そのためのワークショップの開催も含めてご検討いただければと思います。

市 長 旧教職員住宅跡地の利用方法については、市全体の雨水対策として貯留浸透施設を設置するなど、費用対効果も考慮しながら検討しているところです。当面は道路関係の課題に取り組んでいまして、利用方法について具体的にはこれからとなりますが、ご意見のとおりワークショップなども含め検討していきたいと思います。

参加者 明日は参議院議員選挙ですが、弱者への配慮として、投票に行けない人に対して循環バスの運行はできないでしょうか。例えば、11日間の期日前投票期間のうち3日間でも、バスを運行することはできないでしょうか。対象者のリストアップも町会や民生委員の協

力を得れば可能かと思います。

市 長 大変重要なことだと思います。投票権は国民に与えられた権利であり、権利を行使するための手助けをすることは必要だと思います。しかしながら、バスの運行を全て公平、平等に行うのは課題があり、行政でどこまでできるかを考えた場合に、簡単なことではないと思います。

参加者 行政だけでは難しいと思いますので、町会や民生委員など、ボランティアを活用してはどうでしょうか。

市 長 ありがとうございます。検討していきたいと思います。

参加者 大井中学校前の道路は狭くて事故が多く、横断歩道がないところで渡る人も多いです。これから三芳インターチェンジから来る車の交通量も増えると思うので心配です。事故があつてからでは遅いので、特に子どものためにも、渡りやすい場所へ横断歩道の移動をしてもらいたいです。

市 長 三芳インターチェンジのフルインター化に伴う影響や対応策などについて、ふじみ野市、三芳町、国土交通省で協議しているところです。その中で、道路の安全性の確保は特に重視して協議に臨んでいます。大井中学校前の道路についても、交通規制や道路拡幅、横断歩道の移設も含め検討していきたいと思います。ただ横断歩道の移設については、一定の間隔を取らなくてはいけないなどの決まりがあつてなかなか難しいです。横断歩道を渡るなど、子どもへの交通ルール指導を徹底するよう学校にも伝えます。

参加者 亀久保中央公園にブランコができましたが、中・高校生が遊んでいて小さい子が遊んでいません。滑り台の方が小さい子にはいいと思います。また、自転車の乗り入れが禁止になりましたが、どうせなら柵を作って通れなくした方が良くと思います。市役所に聞いたら車イスの通行のために柵はつくらないとの回答でしたが、他にも出入り口があります。バスケットボールもうるさいです。だいぶ静

かになりましたが、まだうるさいです。

市 長 公園の利用は近隣の皆さんの迷惑にならないようにしなくては
いけません。実態を調査して対応していきたいと思います。自転車に
ついては、お願いしてモラルにまかせるしかない状況です。柵のこ
とも検討させていただきます。

参加者 赤土原町会では毎年、救急救命講習会を実施しており、AED講
習も実施しています。しかし、実際にAEDを設置している場所が
少ないです。分館には置けないでしょうか。鍵の問題もありますが、
いつでも使えるようにしなくてはいけないと思います。

市 長 設置基準として、ある程度等間隔に配置していく必要があります。
課題はありますが、検討していきたいと思います。

参加者 保護者の立場からの意見ですが、公園への自転車の乗り入れやキ
ャッチボールなどが全部禁止となっています。また、犬の入場など
について、旧大井と旧上福岡で公園に入れる基準が違っています。
確かにモラルの低下があると思いますが、自転車も習いたての子な
ら良いとか、犬もリードをつければ入っても良いとか、もう少し規
制を緩くして公園を利用しやすくしてほしいです。

市 長 まさにそのとおりで、本来いろいろと禁止事項を設ける必要はな
いと思います。しかし、何かあったら管理者の責任になってしまう、
そんな世の中になってしまっています。犬の入場の基準は整理が必
要です。子どもたちがどこでキャッチボールや自転車の練習をすれ
ば良いのか、というご意見はもったもです。時代を言い訳にせ
ずに、なんとか方策を考えていきたいと思います。

参加者 旧上福岡市と旧大井町が合併してふじみ野市が誕生しましたが、
いろいろと旧上福岡地域の方が優先になっているのではないでしょ
うか。

市 長 公平にやっていきたいと思っています。今の意見は大勢の人が思っています。平等にやっているつもりでもそう見えないというのも事実です。逆に大井ばかり良くしていると思っている人もいます。消防本部と大井総合支所を建設したときは逆のことを言われました。給食センターも本当は1つにしたいのですが、検討した結果別々に整備することになりました。清掃センターはひとつにしました。通常清掃センターは迷惑施設といわれますが、ある方から清掃センターも取り上げるのかと言われました。し尿処理施設もずっと上福岡地域にあります。上野台地域で開発が進んでいますが、あれはURの事業です。

こういうことが私たちの説明不足により伝わっていないことで誤解を生んでいると思います。ふじみ野市全体のバランスを考えてやっていきたいと思っています。

参加者 九都県市防災訓練のポスターの作成と交通手段の確保をお願いします。

市 長 ポスターは作ります。交通手段については、支所などからバスを運行する予定です。

参加者 ふじみ野市はごみの少ないまち県内1位ということで、新しいごみ処理施設は三芳町と一緒にになりますが、三芳町の方がごみについてどれほど意識しているのでしょうか。ごみ削減の働きかけはしていますか。

市 長 分別やごみの減量についてお願いしています。

参加者 次はごみの少ないまち日本一を目指してもらいたいです。

市 長 目標は高くしていきたいと思います。

参加者 元気・健康都市宣言はいいと思います。筋力アップトレーニング

をやっていますが、効果がすごくあります。きっかけを作っていた
だいてありがとうございます。マイレージ事業にも参加しています。

市 長 PRしていただいてありがとうございます。

参加者 ごみについて、市内で分別の基準が違うのかと思うぐらい地域性
があります。

市 長 それでもふじみ野市はいい方だとは思いますが、地道に続けてい
くしかないと思います。